

食の安全に関するリスクコミュニケーションの概要 報告

～帰ってきた！！ハサップ博士と行く、食品衛生ミステリーツアー～

東海北陸厚生局管内在住の小学校3年生～6年生の児童と保護者を対象として、施設見学及び食品製造の衛生管理に関する事業者・地方自治体・厚生労働省・地方厚生局の取り組みの説明を通じ、衛生管理について興味を持ち、理解を深めていただくため、食品の安全に関するリスクコミュニケーションを開催しました。結果の概要については以下のとおりです。

【主催・協力】

厚生労働省東海北陸厚生局
静岡県
株式会社ヤクルト本社富士裾野工場

【日時】

平成26年7月31日(木) 13:00～17:00

【場所】

株式会社ヤクルト本社富士裾野工場(静岡県裾野市下和田字十三郎653-1)

【参加者】

15名

【内容】

1. 東海北陸厚生局の説明

ハサップ博士から東海北陸厚生局の食品衛生に対する取り組みを含め、HACCPなど食品の衛生管理についての説明を行いました。



2. 開会のあいさつ

東海北陸厚生局から参加者へ開会のあいさつ、リスクコミュニケーションの趣旨について説明を行いました。



3. ヤクルト本社富士裾野工場の事業説明・施設見学

ヤクルト本社富士裾野工場から施設の概要説明や衛生管理について、アニメーションの映像とともに施設で製造している商品をご説明いただきました。



その後、施設見学を実施し、クイズや映像による説明も交えて製造の流れの説明をしていただきました。また、ご厚意により製品の試飲を行いました。

4. 顕微鏡観察

ヤクルト本社富士裾野工場で製造している商品に含まれている乳酸菌又はビフィズス菌を、商品から直接取り出し、顕微鏡観察(モニターによる映像観察)をし、生きている菌の様子を観察しました。



5. 手洗い教室の開催

参加者に実際の汚れに見立てた蛍光ローションを手指に塗り広げてもらい、普段どおりの手洗いでの洗い残しの状態を確認し、参加者の手洗いの癖や傾向を理解してもらった後、手洗いの方法について説明を行いました。



6. 静岡県の食の安全対策について

静岡県から食品衛生に対する取り組みについて説明し、併せて保健所の職員が食品工場等に立ち入る際に使用する表面温度計や照度計などの器具を紹介しました。また、参加者は、実際に使用する機器に触れる体験を行いました。



7. 質疑応答・意見交換

今回の食品の安全に関するリスクコミュニケーションについて、御意見等を頂き、また、アンケート用紙に感想などを記載していただきました。

8. 閉会のあいさつ

静岡県から参加者へ閉会のあいさつを行いました。